

# 幌延町 問寒別地区・地域づくりビジョン ビジョン達成の取り組み評価について（案）

## 1. ビジョンで掲げた目標の達成のために

地域の将来像  
田舎だからこそ、有るもの活かそう！  
工夫と協働のといかん

- ・資源活用（価値づけ）
- ・取り組みの工夫（従来からの脱却）
- ・関係者の協働（地域内外みんな参加）

解決したい主な課題

1. 幸せに住み続けられること
2. 若者の移住定住の促進と住宅供給
3. 持続的な産業
4. 新たな地域運営
5. みんなの居場所（複合拠点）づくり
6. 生活利便性の維持



**解決・達成**

⇒ビジョンの取り組みが、  
目標を達成しているか？  
をチェックする必要

## 2. なぜ評価する必要があるか（一般的に）

- ・社会からの要請（資金提供者の意識の変化、参加者の社会性評価への意識向上）
- ・活動の改善・向上（サービスの問題点把握と改善）

## 3. どのように評価するの？

### ①地域活動の評価が難しい理由

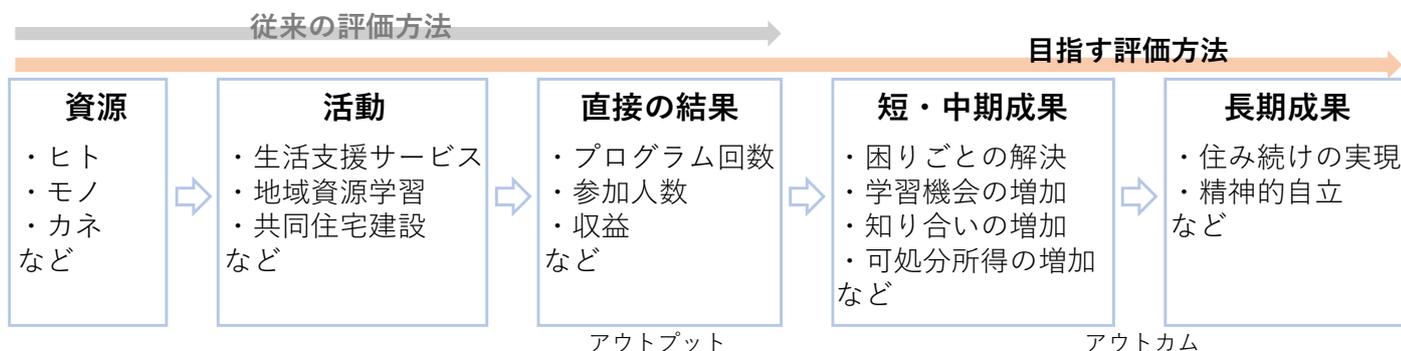
- ・一つ一つは小さな取り組み
- ・収益が発生しない仕事も多い
- ・対象となる人の数が少なくても重要な仕事がある
- ・取り組み内容が多様、対象者も取り組みごとに異なるため決まった指標で評価できない
- ・問寒別ならではの視点で評価したい

### ②どのように評価するか

- ・評価の基準を自分で作ります
- ・「実施したことの直接の結果」（アウトプット）ではなく「実施により得られた生活などの変化」（アウトカム）で評価します
- ・客観的な数字と、個人的な主観の両方で評価します

活用する方法：「ロジックモデル」

## 4. 評価の基準をどのように作っていくか



### ポイント

- ・サービスなどを受け取る住民のことを主体に考える
- ・活動の価値を引き出す
- ・皆で議論する
- ・できるところから組み立て、少しずつ増やしていく

## 5. 進め方（案）

- ・ビジョンの「活動」を基に北総研側で道筋の案を作成
- ・みなさんでアウトプット、アウトカムを議論
- ・年度末に素案を作成

# アウトカム指標の代表例

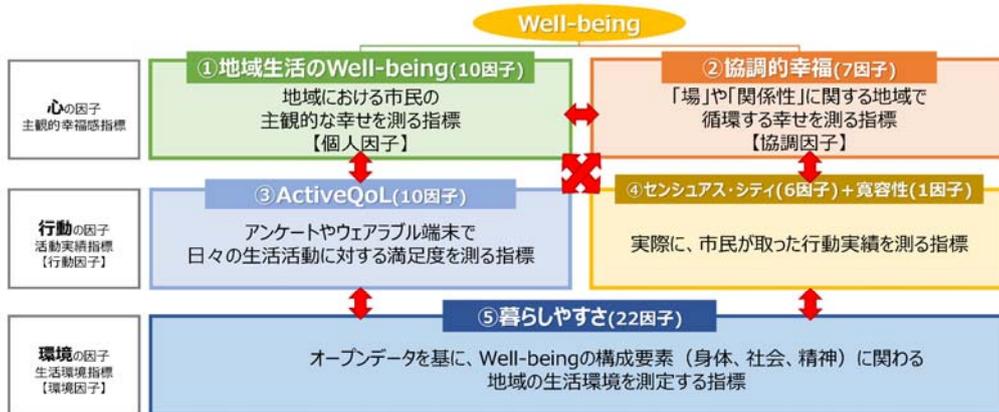
## ①SDGs



## ②デジタル田園都市 LWC指標 (Liveable Well-Being City Indicator)

### LWC指標の構成

■ LWC指標は主観的幸福感指標である心、活動実績指標である行動、生活環境指標である環境の大きく3つの領域に分類され、さらに全体として5つの指標 (計56因子) で構成されています。



### 地域生活のWell-Being指標

	因子名称	定義
幸せ要因	ダイナミズムと誇り	地域の文化・芸術などが盛んで誇らしく感じる。また地域に賑わいや躍動感があり、出会いや挑戦・成長する機会がある状態
	生活の利便性	日々の生活基盤 (商業・医療・教育・交通機関・公共施設など) が整っており、利用しやすく不便を感じていない状態
	自然の体感	地域では自然 (海・山・里山・川・湖等) が身近に感じられ、四季折々に向き合うことに喜びがある。また空気や水などが清浄だと感じられている状態
	居住空間の快適さ	自身の暮らす住居について、快適で過ごしやすく満足できている状態
	つながりと感謝	近隣住民に感謝し、良好な関係が維持できている。気の合う仲間や助け合える知人がいる状態
	健康状態	自身は精神的にも身体的にも健康で、不安をあまり感じることなく、笑顔で過ごしている状態
	地域との相性	地域の街並みや風景に愛着を感じ、雰囲気や自分にとって心地よく感じられている状態
	地域行政への信頼	行政施策へ賛同し、納得している。地域政治のリーダーや行政を信頼できている状態
不幸せ要因	過干渉と不寛容	よそ者に不寛容で、変わった事をするとなりが立つ。近隣住民と (自身にとって) 程よい距離が保てず、干渉が煩わしく窮屈さを感じている状態
	生活ルールの秩序	地域の生活ルール (ゴミ出しマナーや交通マナーなど) が守られず、騒音などに悩まされてイライラすることが多い状態

### ActiveQoL

因子名称		活動に対する嗜好
1ヶ月の活動満足度	✕	好き
仕事		嫌い
学業・学習・習い事	✕	身体的・心理的負荷
病院への受診・療養、家族の介護・看護		あり
子育て (義務教育まで)	✕	なし
自宅外での食事		理想と現実の過ごし方のギャップ
買い物	✕	時間 (十分な時間、短い時間)
遊び・娯楽		場所 (自宅から徒歩圏内、通勤通学圏内、デジタルツールの利用)
地域とのつながりある活動	✕	社会性 (誰かと行う、一人で行う)
文化芸術にふれる活動		
運動・スポーツ		

引用：デジタル庁・一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「LWC指標利活用ガイドブック Liveable Well-Being City Indicator Guidebook」(2023年4月) Ver.2023-01